

7月1日(火)の府の訪問、ありがとうございました!

大阪府教育庁からは、2名の先生方が来られました

2時間目は、前半が3の2上野Tによる算教『記録を整理して調べよう』の単元でした。前日の研究授業の次時でした。後半は1の2藤本Tによる国語『ことばあそびうたをつくろう』の単元で、7月9日(水)の研究授業の1時間前の時間の内容でした。

↑↑府教委の先生方より

★子どもたちの姿がよい。学びあう姿勢ができています!

★子どもたちの心が開かれていて、教師との関係性も良い!

★お二人ともパワフルな教師!

☆他の教育環境もよい!廊下や教室なども良い!!

(子どもの様子がわかる掲示物、ごみが落ちていないなど!!)

↑↑これは、普段の八木を認めていただきました。

先生方!ありがとうございます!



SE担当が校長室でいただいたお話

- ①国語で身につけた言語能力を→他教科の言語活動に今の八木の取組みを進めていくことでOK
- ②目的意識・相手意識が、子どもの実感になっていくようになっていけばいいだろう。(通過率は低いのだが)子どもの現状を踏まえ、授業改善は焦らず継続していく。
- ③高学年の子どもたちに対して(今は教師のしかけで進めているものでも)取り組んでいる「たてわり活動」や学習の交流や掲示物から、高学年がモデルとなれば。低学年の子どもが「こんなんしてみたい」と思うようになればチャンス!
- ④モデル校として、HPで小さいことでも発信を!
- ⑤学校公開の日では、授業の後の協議会を充実させること。フィードバックをしっかりすることが次につながる。